

教員おすすめ図書コーナー推薦書

教 員 氏 名	
石原 庸博 先生	おすすめメッセージ
① 図書名：データ解析のための数理統計入門 著 者：久保川達也 出版社：共立出版 ISBN：9784320115514	私のゼミで読んだ本・候補となった本で面白かったものを紹介しています。 統計学Ⅰ,Ⅱで学ぶ大学教養レベル(統計検定2級レベル)を終えた後、もう少し高度なデータ分析・統計学・機械学習・計量経済学などの本を読むのに、必要な内容を扱っている本です。 この本を読んでもいけば、他の二冊も読みやすいと思います。 この本の数学が難しいと感じたら同著者、同シリーズの『公式と例題で学ぶ大学数学の基礎』を読んでみてください。
② 図書名：仕組みから学ぶ生成 AI 入門 一基礎から応用まで徹底理解 著 者：中井悦司 出版社：技術評論社 ISBN：9784297149727	私のゼミで読んだ本・候補となった本で面白かったものを紹介しています。 近年の生成 AI、Transformer (GPT の T はこれの頭文字)、拡散モデル(画像生成でよく使われる手法)を Google colab の無料の範囲で、自分でデータをダウンロードして小規模な AI を学習しながら、解説している本です。 2章の VAE(変分オートエンコーダ)の章ではファッション画像を学習して2次元平面に圧縮した特徴の地図を、一周しながらどのように圧縮されたかを見せるなどの工夫がなされていて面白かったです。外にもゼミ中に実行して学習が終わる面白い例が複数ありました。
③ 図書名：マーケティングのデータ分析 分析手法と適用事例 著 者：岡太彬訓、守口剛 出版社：朝倉書店 ISBN：9784254128222	私のゼミで読んだ本・候補となった本で面白かったものを紹介しています。 「多変量解析」という複数の種類のデータを扱う統計の方法をマーケティング・リサーチの分野でどのように使うかを解説した本で、データをダウンロードできます。 多次元尺度構成法(MDS)の導入の章は、次の章の非対称 MDS につながるように記述されていて、次の章が他の章と比べてもかなり高度な話(他の本で書いてない本書の特色)なので、初めて読むと難しく感じるとと思います。MDS については別の本で一度理解してから読んでもいいかと思います。それ以外の部分はスタンダードな内容で、ゼミで使いやすかったです。